



月刊 **みまもり未来プレス** 少子高齢社会を見守る知恵とテクノロジー最前線レポート

■発行所／(株)びゅ〜すまいる編集舗・みまもり未来プレス編集部  
 ■2025年4月17日発行号 ■発行者・編集人／八木澤 晃 ■毎月第3木曜日発行

20.APR.2025  
**4月17日号**  
 通巻094号

オプテックス <https://www.optex.co.jp/>

## 自動ドアセンサーとロボットが自動連携「来客対応システム」実現

～ 3社の共同開発／将来の省人化に向け推進～

オプテックス(滋賀県大津市)では、ロボットを活用した「スマートエントランスシステム」を、NTTデータCCS(東京都品川区)とネットスター(東京都中央区)による共同開発で実現。2025年4月23日より開幕する、『JAPAN IT WEEK』(東京ビッグサイト/東2ホール:C16-26)で初公開する。

今回、公開される機能の概要としては「スマートフォンとセンサーが通信し、自動ドアのオートロックをハンズフリーで解錠」「サイネージロボットが自動で来訪者をお出迎えし、適切な場所へご案内する」「スマートフォンからデリバリーロボットを呼び出すと、ノベルティをお届けする」など。

「少子高齢社会の到来により、

人手不足が深刻化するなかロボットの活用ニーズが高まっています。

NTTデータCCSは2024年より、共同施設向けのソリューションアプリケーションを開発し、さまざまな分野と連携されてきました。本取り組みでは、オプテックスが提供する自動ドアセンサーソリューション『OMNICITY®』とNTTデータのポータルアプリが連携しハンズフリーのエントランスドア解錠を実現するとともに、ネットスターのロボットクラウドサービスAll in One DiRoboCS™(ディーアイロボックス)とも連携することで、省人化に対応しながら、快適な顧客体験を提供する目的で開発いたしました——(同社より)」



**シニアが元気になると  
日本が元気になる！**

**元気シニア倶楽部  
会員募集中!!**

—入会費・年会費なし—

一般社団法人

**日本 S 元気シニア総研**

〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿 4-4-5 第3伊藤ビル4階  
 tel.050-5533-3100 fax.03-5791-5859 Email. info@genkisenior.com



# 未来の家族ロボット『Qちゃん』大阪・関西万博に登場

～ LivingRobot が提案する、スマートな新しい家族のいる暮らし～ ——リビングロボット——

リビングロボット(福島県伊達市)では、『2025年日本国際博覧会(大阪・関西万博)』にて開催される『未来社会ショーケース事業』で展示を行う。会場では、同社が開発した



<https://livingrobot.co.jp/>

在宅サービスパートナーロボット『Qちゃん』が活躍する“未来のリビング”を体験することができる。

「日本では急速な高齢化が進み、2025年には単身の高齢者世帯が約750万世帯、夫婦のみの世帯を含めると約1,560万世帯にのぼると推定されています。こうした状況を受け、LivingRobotでは『家族のように寄り添うロボット』として『Qちゃん』を開発しました。Qちゃんは、家族との距離をつなぎ、健康管理をサポートし、孤立を防ぐなど、日

常の中で“やさしい見守り”を実現します——(同社より)」

展示場所は『フューチャーライフヴィレッジ(Future Life Village/ FLV)』。「未来のリビング ～いつもいるよ、スマートな新しい家族の一員～」を展示テーマに、『Qちゃん』が、離れて暮らす家族を見守る様子を、デモンストレーション形式で体験。「会場では、音声・ビデオ通話、環境の変化に応じた声かけ、スマート家電の制御など、Qちゃんの多彩な機能が実際にご覧いただけます——」(同社)

## トリニティ・テクノロジーと東京スター銀行が業務提携

家族信託『おやとこ』や単身高齢者向けサポート『おひさぼ』推進 ——トリニティ・テクノロジー——

トリニティ・テクノロジー(東京都港区)ではこのほど、東京スター銀行(東京都港区)と業務提携。超高齢化社会の課題解決に向けた協業を推進する。

東京スター銀行では、トリニティ・テクノロジーが提供する認知症による資産凍結問題を解決するための家族信託『おやとこ』や単身の高齢者向けサポートサービス『おひさぼ』を、離れて暮らす高齢の家族の将来の支出に

不安を抱えるユーザーや、頼れる家族がいない高齢のユーザーに紹介していく。

「東京スター銀行は、55歳以上の方にご自宅を担保に住み続けながらお借り入れいただけるリバースモーゲージ『充実人生』や、給与振込・年金受取口座に指定されたお客さまの普通預金金利を優遇するなど、ユニークな商品・サービスを提供しています。引き続き、Financial Inclusion(金

融包摂)を念頭に、既存の枠にとらわれず、お客さま一人ひとりに最適な商品・サービスをお届けしてまいります——(トリニティ・テクノロジーのプレスリリースより引用)



<https://trinity-tech.co.jp/>

アイデアの**商品化**を推進する 発明事業化促進  
身近な**発明展** 身近なヒント

**アイデアの商品化**を推進する

身近な**発明展**

発明家たちの**登竜門**

**特許料 3億円!**

**アイデア募集中**

**特許料 6千万円!**

企業の**新製品開発**に

小さな創造を社会に活かす  
一般社団法人**発明学会**

<https://www.hatsumei.or.jp/>

## 情熱の発明商品・発掘プロジェクト 生活にやさしい『なるほどアイテム』を探せ

当コーナーでは、発明学会(東京都新宿区)のご協力をいただき「情熱の発明品」をご紹介します。子どもや高齢者、そして生活全般にやさしい「なるほどアイテム」をピックアップします！掲載された商品に興味のある方は下記までご一報ください。

### 第93回 財布からカードを取り出しやすい！

## 『カード楽出しシール』

#### 使用例：カードおもて面



発明学会ネット  
ショップで販売中

財布からカード類が  
サッと取出せる！！

- 各種ポイントカード
- 診察券
- 会員証
- マイナンバーカード

ご利用をお勧め



日常的に買い物をするスーパーマーケット、ドラッグストアのレジで、ポイントカードを財布からスムーズに取り出せないことが度々あり、

不自由を感じていた、発明家主婦の永井久恵さん。このテーマに取り組みことにしました。

実際、スリットからわずかに出ているカードをつまむ部分が狭く、指でつまみにくいところに

問題を発見しました。カードを

使用の際は、つまみ部分をカードおもて面に折り返し、つまみ部分を表にして収納します。取り出す際は、つまみ部分をつまみなが

ら引出すと、より広い面を指でつまんで引き出すことができようになります。取り出しが簡単になります。また、つまみ部には、記入ができるようにして「表示機能」も持たせてあり、カードの種類が一目でわかります。

半楕円形のシールで、一端に粘着部を設けてあります。カードへの取り付けは、カード裏面の縁に、シールの粘着部分と、つまみ部分の境目を合わせて貼るだけ。

財布の中に入っているカードの平均枚数は、約9枚との調査結果もあり、ポイントカード、プリペイドカード、会員証のほか、病院や薬局で使用する診察券やマイナンバーカードの使用頻度が増え、カードの取り出しにくさの不満を感じる人は、多いはず。永井さんも、

試作品を約80名の方々にモニターとして使用していただき、感想・ご意見を参考に製品化を進めました。今回の製品とほぼ同じ仕様の試

作品でしたが、約7割の方から「便利だ」との感想を頂き、ぜひ多くの方に使っていただきたいと思いい商品化に踏み切った自信作です。今後の売れ行きが楽しみです。(松野泰明)

無料プレゼント！ 発明ガイドブック

『発明ライフ・入門』(希望者は下記まで)

(この商品のお問い合わせは)

一般社団法人 発明学会 発明アドバイザー 松野MP係 まで

東京都新宿区余丁町7番1号 発明学会ビル

☎ 03 (5366) 8811 y-matsuno@hatsumei.or.jp

<https://www.hatsumei.or.jp/>

# こちら『元気シニアビジネスアドバイザー!!!』

ブレンモンジュ・林野均の「シニア`萬、遊記」第91回

## 認知症と睡眠の深い関係

先日、「認知症と睡眠の深い関係」という「認知症予防ミニセミナー」に参加してきました。

認知症を予防するための積極的な方法はいくつかありますが、受身に見えて、でも実は大事なのが、脳を唯一休ませる時間『睡眠』だそうです。『睡眠』によって脳の細胞を修復し、アミロイドβを除去します。アミロイドβは蓄積されると認知症の原因になるといわれている物質です。そして『睡眠』は長い時間とればいいわけではなく、短くても質の良い『睡眠』が大事です。

昔から言われているのが、早寝早起きの習慣です。人間には体内時計といわれる概日リズムがあり、太陽の光をあびることで睡眠ホルモンであるメラトニンを生成し、この

概日リズムをリセットすることができます。逆に起きている間の悪い生活習慣は——①就寝直前にパソコン、スマホ、テレビなどの強い光をみること。強い光は脳に刺激を与えます。②就寝直前の食事や入浴・激しい運動。就寝前には体温を少し下げる程度が良いそうです。③大量の飲酒や喫煙。④30分以上の昼寝。15分から30分未満はOKだそうです。

お話をいただいたのは一般社団法人日本認知症予防協会の代表理事佐々木誠氏。一般社団法人日本認知症予防協会は認知症の方々のケアだけでなく、とりわけMCI（軽度認知障害）の段階で「早期発見・予防」をすることの意義・重要性を社会に広め、認知症予防に貢献す

ることを目的とし設立され、そのために必要な専門知識を持ち、認知症予防に関する活動を広く行う担い手、MCI専門士®を養成する資格取得講座を行っています。オンライン講座もあるようです。詳しくは下記HPをご覧ください。

<https://www.mci-j.com>



\*写真はイメージです

Author / 林野 均 (はやしのひとし)

プランニング・ブレン・モンジュ代表 / 一般社団法人 日本元気シニア総研研究委員

『元気シニアビジネスアドバイザー』資格を取得後、元気シニア総研研究委員として、シニア向け商品やサービスの取材を「自らのシニア目線」で精力的に行なっている。 <https://planningbrain.com>



デイサービス生活相談員ネットワークの  
『生活相談員』講座

ちっちゃいマメをおっきく育て、  
夢のある未来を創造します。

株式会社スリービーンズ

<http://3beans.jp>

Let's enjoy your senior life

元気なシニアライフを  
応援します！

<https://planningbrain.com>

シニアのためのコンシェルジュ

プランニング・ブレン・モンジュ  
tel.090-3682-3310